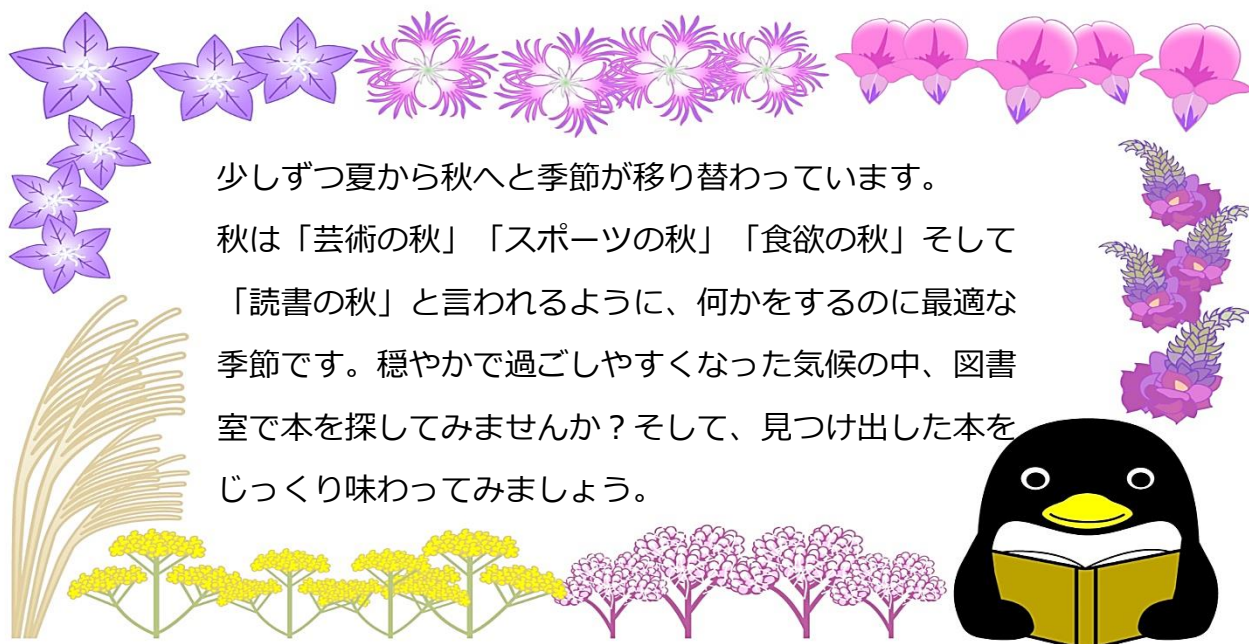


# 図書室通信

2021年9月  
小松高校図書室 発行



少しずつ夏から秋へと季節が移り替わっています。  
秋は「芸術の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」そして  
「読書の秋」と言われるように、何かをするのに最適な  
季節です。穏やかで過ごしやすくなった気候の中、図書  
室で本を探してみませんか？そして、見つけ出した本を  
じっくり味わってみましょう。

## 貸出冊数ランキング中間発表

(2021.4～8調べ)

順位	貸出冊数	タイトル	作者	
1	8	押し、燃ゆ	宇佐見りん	第164回芥川賞
2	7	52ヘルツのクジラたち	町田そのこ	第18回本屋大賞
		僕の涙がいつか桜の雨になる	犀川みい	
4	6	この気持ちもいつか忘れる	住野よる	
		流浪の月	凧良ゆう	第17回本屋大賞
		夜に駆ける YOASOBI 小説集	星野舞夜 他	
7	5	オルタネート	加藤シゲアキ	本屋大賞候補
		元彼の遺言状	新川帆立	第19回『このミステリーがすごい!』大賞
		お探し物は図書室まで	青山美智子	本屋大賞候補
		店長がバカすぎて	早見和真	本屋大賞候補
		medium [メディウム]	相沢沙呼	本屋大賞候補
		そして、バトンは渡された	瀬尾まいこ	第16回本屋大賞

有名文学賞受賞作品や候補作が多くランクインしています。そんな中、『僕の涙がいつか桜の雨になる』が2位タイと大健闘しています。満開の桜が描かれた美しい表紙イラストと切ない恋物語が人気の理由でしょうか。また、作者の犀川みいさんは石川県出身の期待の新人です。

復活!

# 返却済コーナー



返却手続き済みの本を置いておくコーナーが、2年ぶりにカウンターに帰ってきました。以前は返ってきてすぐに置いていたのですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、返却されてから72時間後の本を置いています。思いがけない本と出会える場なので、図書室に来たら、ぜひチェックしてみてください。



# 図書館の発掘本!!



小松高校の図書室には4万冊以上の本が所蔵されています。しかし、いまだに誰にも借りられていない本があります。そんな中から面白そうな内容の本をピックアップして展示してみました。こうした本の最初の読者になってみませんか？



# 夏目漱石特集



もうすぐ2年生の授業で、夏目漱石の代表作『こころ』が取り扱われます。

『こころ』は、小松高校の貸出冊数で毎年上位にランクインする本です。

図書室では、『こころ』をはじめ、漱石に関連した様々な本を集め展示しています。

